

幼児保育学科

近年、核家族化・少子化・働く女性の増加など、子ども・子育てをめぐる環境は大きく変化してきました。子どもの育ちだけでなく、家族・家庭をも支援する保育者の役割は今後ますます重要となります。

松本短期大学幼児保育学科では、豊かな人間性と高い専門性をそなえた「保育および幼児教育のケアスペシャリスト」の養成をめざしています。2年間の学びの中で、幅広く専門的知識と技術を身につけ、学外実習などを通して保育実践力を磨き、卒業時には幼稚園教諭二種免許と保育士資格を取得することができます。